

COVID-19 感染防止対策 主催者指針

一般社団法人 日本IHE協会
接続検証委員会

本指針は、会場である東京都立産業貿易センター台東館の「新型コロナウイルス感染拡大防止のガイドライン確認書」に従いまとめたもので、主催者側の責任で実施する項目です。

この指針に則して開催・運営致します。

1. 期間中の参加者を限定し、各ベンダの事前申告により全員の一覧表を作成し一日毎に管理する。
(ガイドライン確認書に従い、最大300名/日以下とする)

【参加ベンダの事前届出項目】

- ① 会場責任者氏名
- ② ①を含む参加者情報(所属、氏名、メールアドレス、緊急連絡先、平熱、参加予定日)

【一覧表管理項目】所属、氏名、平熱、体温、マスク所持、手消毒、入場時間、退場予定時間

2. 届出のない者は基本的に入場させない。
3. 換気を常時行う(会場では吸気、排気を常時行っている)。場合によってはサーキュレーターの使用を行う。
4. 参加ベンダの机配置はドメイン毎に集まるよう工夫し、机を挟んだ対面着席にせず、ベンダ間は2m以上離して配置する。また、1机2名の人員制限とし、人数分のみ椅子を配置する。
5. 消毒用品、ビニール手袋等を参加ベンダ向けに準備し、ベンダ内の細かな対策はベンダの責任に一任する。
6. 適宜、作業中に協会関係者が巡回し、リスクのある状態になっていないかを監視する。
7. 期間中、感染者が判明した場合、事務局は速やかに全参加者に通報する。
8. 密集回避、及び使用物の消毒を行うフロア全体でのアナウンスを適宜行う。
9. 会場入口と出口を分け、入口からは受付に先ずアクセスする動線とし、入場者に対して必要なチェックを受付担当者が行えるようにする。また、出入りにおける動線の乱れを防止する。
10. 受付での対策
 - ① ビニールシールドを施す。
 - ② 予備のマスク、フェースシールド、非接触体温計、ビニール手袋、消毒液、専用ゴミ袋、等を用意する。
 - ③ 浅草地区管轄の保健所の情報を掲示する。
11. 参加者へのマニュアルによる対策
「COVID-19 感染防止対策 会場参加者実施マニュアル」を作成し、参加者に遵守させる。
 - ① 会場参加者実施マニュアルを遵守していない者がいた場合、遵守するよう注意を促す。
 - ② 注意したにもかかわらず、従わない者には退出を命じることができる。

以上